

**製品名: SA2 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab01360**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 141 kDa; Observed MW: 141 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	STAG2
別名	SA 2; SA-2; SA2; SCC3 homolog 2; SCC3B; stag2; Stromal antigen 2
遺伝子 ID	10735
SwissProt ID	Q8N3U4
免疫原	ヒト SA2 の組み換えタンパク質

**背景**

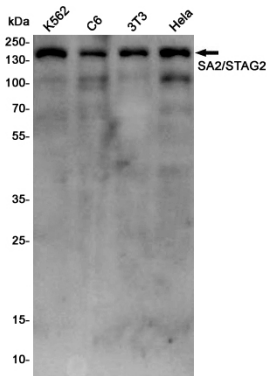
DNA 複製後の姉妹染色分体の接着に必要な複合体であるコヒーシン複合体の構成要素。コヒーシン複合体は、姉妹染色分体を捕捉で

きる大きなタンパク質リングを形成すると考えられている。後期には、複合体は切断されてクロマチンから解離し、姉妹染色分体が分離する。

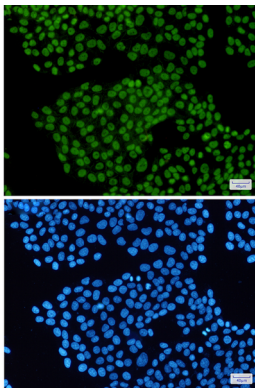
## 研究分野

細胞生物学

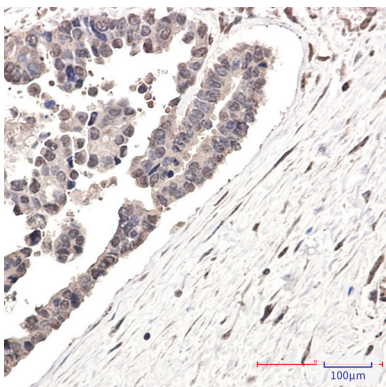
## 画像データ



SA2 抗体を使用した K562、C6、3T3、Hela 溶解物中の SA2/STAG2 のウエスタンプロット分析。



SA2 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の SA2 (緑) の免疫細胞化学分析



SA2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト胆管癌の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。